

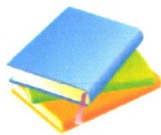


美味^お しい^い お話

平成30年 6月



6/19の^{こんだて}献立
～コロンビア料理～
ギザド・デ・ポーヨ、
アヒアッコ、
アセロラパンチ、牛乳



紹介した本は
学校図書館で展示中。
借りられます！

注目の食材

ジャガイモ



『ジャガイモのきた道』 山本紀夫 著 岩波文庫

今回の献立に登場する“アヒアッコ”はコロンビアの伝統料理。各家庭で作り方にこだわりがある「おふくろの味」の料理です。現地では2種類以上のジャガイモを入れることが多いそうです。ジャガイモは南米のアンデス山脈一帯が原産地。長い間に品種改良が重ねられてきましたが、今でもこの辺りでは野生種のジャガイモが生育しています。野生種のジャガイモは毒があると知っていますか？あまりにも身近な食材で、珍しくもなくごちそうでもなく当たり前前に食べていますが、実はジャガイモが世界中で食べられるようになることが、世界の人々の暮らしに様々な影響を及ぼしてきたとしたら！？ 歴史の面白さも味わえる本です。

*イラスト、写真は、著作権フリーサイトのものを使用

(学校司書 岡田理芽)

ギザド・デ・ポーヨ

コロンビア風トマト煮込み

アヒアッコ

コロンビア風コーンクリームスープ

『ナショナルグラフィック 世界の国 コロンビア』

アニタ・クロイ/著 ほるぷ出版

『ポプラディア情報館 世界の料理』

サカイ優佳子・田平恵美/著 ポプラ社

南アメリカ大陸の国コロンビア。すぐに地図で場所が浮かびますか？どんな国？と言われてもピンとこないかもしれませんね。コーヒーの産地として有名で、日本も多く輸入してよくみかけます。「コロンビア」という国名は「コロンブスの土地」という意味。自然が豊かで国内に世界のあらゆる動植物の種の約10%が生息しているそうです！

『ナショナルグラフィック 世界の国』シリーズは、国ごとに1巻ずつ。写真が豊富でその国の特徴をつかむのに役立ちますよ。

コロンビアはサッカーが盛んで、強豪国がひしめく南米予選を勝ち抜いてきました。前回2014年のワールドカップに続き、2大会連続で日本と同じグループ入り。19日グループリーグ初戦で対戦します。前回は負けてしまいましたが、日本のリベンジなるでしょうか。

なかなか食べる機会のないコロンビア料理、ジャガイモやトウモロコシがよく使われているようです。これを機にいろいろな国の食文化に目を向けてみても面白いですよ！

*イラスト、写真は、著作権フリーサイトのものを使用

(学校司書 岡田理芽)